

指定管理者の期末モニタリング

施設名	宮代町立コミュニティセンター進修館及びスキップ広場	年度	令和元年度
指定管理者	NPO法人 MCAサポートセンター	担当課	町民生活課
指定期間	平成31年4月1日～令和2年3月31日	期別	第2期
施設の目的	進修館は、市民活動や地域活動の拠点として、文化・芸術、コミュニティ活動を通じた町民の交流を深め、地域コミュニティの推進を図ることを目的としています。 また、スキップ広場は地域住民の憩いと活動の場を提供することによって、宮代らしい賑わいと魅力を創出し、もって地域の活性化を図ることを目的としています。		
業務の内容	(1)施設の運営に関すること。 (2)施設、設備及び物品の維持管理に関すること。 (3)施設の利用許可及び利用の取消し、制限等に関すること。 (4)施設の利用料金の收受、免除及び返還等に関すること。 (5)施設の設置目的にあった自主事業の実施に関すること。 (6)その他施設の目的を達成するために必要なこと。		

総合的な評価	
【総合評価】	A優良 0 B適正 14 C改善 0
当該施設は市民活動を支援する拠点施設として、適正に管理運営されています。また、事業計画書に基づき、地元大学や市民団体と協力することで様々な事業を実施し、市民活動の活性化を図るとともに新たな利用者の発掘にも努めています。さらに当該指定管理者の持つ地域資源を活用したコーディネート機能により、市民団体同士のマッチングなど活動の相乗効果が得られていると評価できます。	
【評価事項】	<ul style="list-style-type: none"> ・本年度は、10月の台風19号の被災により避難所開設や新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に伴う臨時休館等の不測の事態が発生したものの町との協議の上、臨機応変に対応し、大きな混乱等もなく利用者の理解を得られています。 ・前年同様、ホームページやフェイスブック等を利用し、市民活動に関する情報の項目を増やし積極的に発信しました。
【改善事項】	<ul style="list-style-type: none"> ・進修館HPで「やりたいぞう」が分かりにくくなっています。トップページに掲載をお願いします。 ・進修館公式ツイッターはコロナウイルス以外の更新が滞っています。フェイスブックの非常に充実した内容と比べても見劣りしてしまいますので、今後はツイッターに関しても充実をお願いします。

1. 施設の管理運営・事業	評価	B 適正
仕様書・事業計画書に基づき適切に管理運営業務を実施しています。 H31-R1 進修館及びスキップ広場利用者数 88,033人(前年86,049人)前年比+1,984人		
2. 利用者の公平確保	評価	B 適正
施設の貸出及び利用料金の徴収、免除申請等は条例及び施行規則に基づき、公平かつ適正に行われています。		
3. 職員の配置、研修等	評価	B 適正
事業計画書に基づき適正な人員及び有資格者を配置し、事業を行っています。また、新人研修等及びスタッフ会議を実施し、スタッフのスキルアップとスタッフ内部での情報共有化に取り組みサービス向上に努めています。		
4. 施設の維持管理業務(清掃、植栽管理など)及び保守点検	評価	B 適正
清掃及び施設点検を事業計画書に基づき実施し、機能・安全面を確認する等、施設の維持管理業務は適正に行われました。他のスタッフ同様、利用者に対する接遇に心がけています。		

5. 施設の修繕	評価	B 適正
<p>日常の巡回・点検を行うことにより、軽微な修繕などは速やかに対応、緊急対応を含め利用に対して支障なく対応をしています。また、「進修館ファンクラブ」により、ロビー回転窓の修繕を実施し、冷暖房の効率が向上しています。</p>		
6. 備品管理	評価	B 適正
<p>備品管理台帳において備品の増減等、適切に管理しています。備品・スペアキー等の管理台帳を見直し、最新版を作成し、使用できる備品を明示するなど、利用者にとってもわかりやすい貸出業務を行っています。</p>		
7. 安全・危機管理	評価	B 適正
<p>緊急対策マニュアルに基づき、管理責任者を中心に災害発生時の避難訓練などを行うなど、安全の確保のための避難経路の確認や危機管理に対するスタッフ研修を実施しています。</p>		
8. 個人情報の管理	評価	B 適正
<p>町個人情報保護条例及び施行規則に準じたマニュアルを整備するとともに、スタッフ会議及び研修を実施し、個人情報の管理を徹底しています。</p>		
9. 利用者ニーズの把握・反映	評価	B 適正
<p>進修館運営協議会「維持管理部会」を開催し、進修館を長く大切に利用していくために市民が協力できる仕組みなどを研究しています。また、「利用者懇談会部会」では、進修館の施設利用に関することを協議し、利用者の声を集める仕組みとして利用者アンケートを実施し、日本工業大学の協力のもと、集計・分析を行っています。また、館内に利用者の投書箱を設け、ニーズの把握を行っています。</p>		
10. 自主事業の実施	評価	B 適正
<p>事業計画書に基づく講座だけでなく、事業を通じて地域課題への提案ができる市民団体が、自主的に活動できるようサポートするなど、市民活動の拡大及び発展が図られています。</p> <p>《新規・拡充した事業》</p> <p>「進修館チャレンジ」…施設の新たな利用方法の提案を公募し、6事業を実施しました。</p> <p>「進修館百貨店」…進修館を会場としてプログラム(講座など)を開催する人・団体とパートナーとしてつながる仕組みを構築し、運営を開始しました。</p> <p>「みやしろPUNCH」…宮代町につながりがある人を訪ね、地域資源のカタログ500部を発行しました。</p> <p>「進修館ファンクラブ」…ファンのつどいやお手入れワークショップなどを通じてつながりを深めました。</p> <p>「撮影規約」…CMやファッション誌等の商用撮影による貸館以外の有料貸出をルール化しました。</p>		
11. 経費節減	評価	B 適正
<p>清掃等は再委託せず、清掃スタッフとの連携のもと、各業務を実施することでコストの削減に努めています。また、施設設備の修繕についても、専任サポートスタッフ等が実施することにより、コスト軽減を図っています。</p>		
12. 環境への配慮	評価	B 適正
<p>本年度から運営開始した進修館ファンクラブの会員とともにロビー回転扉のパッキンを交換し、冷暖房の効率を向上しました。また、館内の照明機器のLED化や環境に配慮した物品購入を実施しています。</p>		
13. 利用者への情報提供	評価	B 適正
<p>自主事業のちらしを作成し、公共施設に配置するとともに、インターネット放送局による動画配信や公式フェイスブックへの掲載や情報発信により、施設のPRや利用促進を図っています。また、施設貸出業務のシステムにより、ホームページ上での予約情報の更新頻度が上がり、利用者サービスの向上が図られました。</p>		
14. 会計管理	評価	B 適正
<p>総務(会計)担当スタッフを配置し、指定管理業務経費及びその他の経費、団体運営経費を区分して適正に管理しています。</p>		